

のり子の  
読者ニュース

2015年7月19日 第181号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎&FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



自民・公明だけで  
戦争法案を委員会可決

戦争立法に反対する和歌山県共同闘争本部は京橋プロムナードにおいて緊急抗議行動のため参加団体が集まり訴えました。

自民・公明だけで強行採決しました。私も怒りの訴えをさせて頂き署名のお願いをしていると「ツイッターを見て来ました」と若い女性の方が快く署名してくれました。

若い男性の方は「戦争反対ですよ」と言って署名してくれました。A社の記者の方も「安倍さんは、国民に充分説明できていないと自分で言っているから強行採決するやり方はおかしいですね」と怒っていました。

皆さん、手をつなぎ力をあ



戦争法の特別委員会採決に抗議する人達、(京橋プロムナードで)

7・12集会を大きな力に  
最後まで戦争法廃案で奮闘を

和歌山弁護士会主催の「憲法違反の『安保法制』に反対する7・12和歌山大集会&パレード」は二千五百人参加で非常に盛り上がりました。

30度を超す炎天下の集会とパレードは大変でした。でも最後まで大声あげてのシブレヒコール等ご苦労様でした。その後、戦争法案は15日に自民、公明が特別委員会で採決を強行。16日に衆議院で採決するという。今号が手元に届く頃は可決されているでしょう。もともと憲法違反の法案であり、会期延長で議論しても合憲に変わることもなく即時廃案にすべきものです。国民の過半数が明確に反対し、8割越す人が説明不足としているものを「採決」するのは、憲法9条の破壊であり、国民の主権を踏みこむ暴挙です。各種メディアの世論調査で「毎日」に続き、NHK、日テレ系、「朝日」と相次いで安倍内閣を「支持する」が、「支持しない」と逆転しています。日テレ系と「朝日」は内閣支持率は39%と四割を割りました。この上に法案の強行で国民の怒りはさらに増え、二割台の支持率になるのも近いでしょう。私たちの7・12集会も大きな役割を果たした行動の一つでした。

事は戦争の是非を問う大問題です。国民無視、戦争好きの自民・公明を徹底批判し、最後まで「廃案」めざして頑張りぬきましょう。(編集室)

のり子の週刊口誌(主なもの)

- 7月17日 市駅吉宗像前宣伝、会議、市ぐる会総会、楠見子(ごも)いわ「アベ」
- 18日 共産党93周年記念講演会
- 19日 憲法9条を守る一斉宣伝
- 20日 地域訪問、宣伝カー
- 21日 会議、ごい、河西診療所挨拶
- 22日 労働相談
- 23日 前進座「南の島に雪が降る」鑑賞

戦争法案の質疑から

6月市議会が7月8日に閉会しました。「集団的自衛権」行使を具体化する「平和安全法制」に反対することを、国に求める請願(和歌山県地方労働組合評議会、平和・民主・革新の日本をめぐらず和歌山県の会、安保条約をなくし平和・民主主義・生活向上をめざす和歌山県民会議、憲法9条を守る和歌山県民の会)の4団体が、この4団体の連名で提出されていました。誠和クラブの山本忠助議員と永野裕久議員は賛成しました。

また、公的年金の改悪に反対する意見書の提出を求める請願は全日本年金者組合和歌山支部からの提

党市議会議員  
南畑さち代



市長「国での審議だから意見は差し控える」

また、一般質問でも森下議員は、国会で審議されている「安保法制」いわゆる「戦争法案」は憲法9条をないがしろにするものであり、市長は市民の暮らしや安全に責任を持つという立場であることから、市民に計り知れない影響を与える可能性があるこの法案は撤回を求めるなどの意見を挙げるべきだと求めました。市長は「安全保障に係わる法案であり国で審議されるものなので意見を言うことは差し控えたい」と答弁しました。



戦争法案関連の提案や質問をした森下佐知子市議会議員

日本共産党創立93周年  
記念講演会は18日に変更  
前号でお知らせした日本共産党93周年記念講演会は、国会が緊迫したため、7月18日(土)午後2時開会と変更になりました。日本共産党中央委員会のホームページからご覧になれます。



12日集会で歩く奥村です。

わけて国民の力でこの悪法の成立をストップさせましょう。抗議の行動を起しましょう。(15日昼過ぎ 奥村のり子)